

11月議会

No.206

2025年1月30日

発行/静岡県駿東郡清水町議会

清水町 議会だより



それぞれの夢や目標に向かって

新年企画

はたち

20歳の声を聴く

2

補正予算

3億9536万円を追加

4

一般質問 9人が町政を問う

6

議員がインタビュー

記憶に残る 最高の思い出を

16



Q.関心のある分野は

- | | |
|---------------|----|
| ・ 教育政策 | 18 |
| ・ ジェンダー平等と多様性 | 14 |
| ・ 雇用と労働環境 | 13 |
| ・ 環境問題と気候変動対策 | 12 |
| ・ 経済政策と税制改革 | 9 |
| ・ 若者の政治参加 | 7 |
| ・ 外交と国際関係 | 5 |
| ・ 治安と防災 | 3 |
| ・ 社会保障制度と年金改革 | 2 |
| ・ デジタル社会の推進 | 2 |

今は横浜で1人暮らしをしています。
アルバイトをしているので、少しでも賃金
が上がったらなあと思っています。



渡邊さん



坂倉さん

裏金問題や税金の
使い道をしっかりと考
えて決めてほしいで
す。103万円の壁など
が改善されれば、景気
回復につながってく
ると思います。



若者の関心はどこにあるのか

広報広聴委員からコメント

貴重なお時間の中、アンケートに
ご協力いただきありがとうございます。
しました。

政治に対する自分の考えを持っ
ている方が多く、また、ご協力いた
だいた全ての方が、これから選挙に
行くと考えていただき心強かったです。

1人暮らしをする
ときに感じたのですが、
清水町は家賃が安く
て、治安が良いと思
いました。近所の方が
気にかけて声をかけ
てくださって、温かく
見守られていると
感じました。



栗林さん

ジェンダー平等は、
いろいろと難しいと思
いますが、女性が傷
つくことのない世の中
になってくれたらいい
なと思います。



今村さん

20歳の声を聴く

20歳の門出を祝う会の参加者にアンケートを行いました。選挙の投票や関心のある分野について聴きました。

令和6年10月 衆院選（小選挙区） 18歳から20歳までの投票結果

年齢	有権者数	投票者数	投票率
18歳	282	153	54.3
19歳	287	65	22.6
20歳	282	73	25.9
全体	25,783	14,218	55.1

町全体の投票率の
55.1%に対し、
18歳の投票率がほぼ
同程度であるのに対し、
19歳と20歳の投票率
は低くなっています。

Q.これまで投票に行きましたか

- ・ 行った 49
- ・ 行っていない 33

Q.今後、投票に行きますか

- ・ 行く 71
- ・ 行かない 0



投票に行く人は年齢層が高く、それに伴って政策も高齢者向けのものが多い。

若者が投票に行けば、若者に利益のあるマニフェストが出るのではないかと思います。



前山さん

選挙がインターネットやスマホでできるようになるといいと思います。



藤岡さん

予算総額123億9960万円に 3億9536万円を追加

11月定例会

令和6年第4回定例会を11月29日から12月19日までの21日間にわたり開催しました。規約の変更及び条例改正のほか、一般会計補正予算や公の施設の指定管理者の指定など12議案が提出され、慎重に審議しました。一般質問では、9人の議員が質問しました。

債務負担行為

令和7年度から令和11年度までの公共施設の経費の限度額を定めました。

境川新橋工事

境川は清水町と三島市の市町境を流れる川で工事は県が行っています。

停留所のベンチ

循環バス停留所のベンチ設置箇所の優先順位や選定方法の基準は、乗降調査で直近6カ

問 委託料の限度額で福祉センターと体育館その他スポーツ施設の2つは減額、温水プールは増額をしている理由は。

答 福祉センターでは、事務費や事業費の精査を行うとともに、利用収入の増額を見込むことにより減額、体育館・総合運動公園・外原テニスコートの3施設では、樹木剪定回数を減らすことにより減額している。

問 負担金に減額が生じた理由は。

答 年度当初の予定では、新橋の架け替えの橋梁工事とその取付道路工事を終えて、仮設迂回路の撤去に一部着手する予定であったが、道路工事の遅れや電線敷設協議に時間がかかり、今年度中に着手できないことになったため、県への負担金が減額となっている。

問 今回設置することになった理由は。

答 一年に一基程度、ふるさと納税等の寄附金のめどが立った時点で、設置をしていく方針を立てている。

温水プールは、灯油代等の光熱費の高騰により増額となっている。

問 令和7年度中に完了の予定では。

答 県からは、7年度中に完了すると聞いている。

討論 一般会計補正予算(第5回)

適切な予算配分で事業効果を高める

賛成
です

人件費や情報システム標準化に対応するための経費、法改正に伴い対象が拡大された児童手当に係る扶助費などの予算や県の事業である境川新橋架替工事の遅れに伴う事業費の減額などに対応するものである。

債務負担行為補正の福祉センターや体育施設等の管理運営事業費は、引き続き安定的に管理運営できるようにするものであり、評価できる。

限りある財源で事業効果を高めるため、国や県等の補助金を有効活用して事業運営に取り組むことを期待する。

(田代 稔 議員)

良質なサービスが提供できるのか

反対
です

債務負担行為の限度額を指定管理料の前の5年分と比較すると、福祉センターと体育館その他の体育施設の2件では減額となっている。最低賃金も上がっている中で、経費削減のしわ寄せがサービス低下につながるのではないかと懸念がある。

温水プール指定管理者の限度額は増額となっているが、町民からは利用に不便があることや安全管理に疑問があるとの声が寄せられ、意見を協議する場も設けられていない。町民の声が施設運営に生かされ、使いやすく、良質なサービスが提供される施設運営ができるのか疑問が残る。

(吉川 清里 議員)

指定管理者の指定

公共施設の管理運営者決まる

温水プール

問 町は利用者などの声を把握しているのか。

答 管理者から毎月提出される事業報告書や町長へのメッセージなどにより把握している。

問 前回の指定の際に言われていた施設運営協議会の実施は。

答 管理の開始当初から発生した新型コロナウイルス感染症の影響により開催していないが、利用者の意見などは受付に意見箱を設け対応した。令和6年度内に懇談会形式で開催を予定している。

人事

2件の人事案件に同意しました。

【教育委員会委員の任命】

深澤 朱美氏

【教育長の任命】

杉田 暁彦氏

討論 指定管理者の指定(温水プール)

適切に判断されたものである

賛成
です

温水プールの指定管理者は、公募を経て、町指定管理者選定委員会で書類審査及びヒアリング審査を行った結果、判断されたものである。

引き続き施設の安全や快適な施設環境の整備、専門的な指導などを行っていただくことを期待する。

(寺島 俊郎 議員)

専門性の活用やサービスの向上に疑問

反対
です

5年前、指定管理者の指定をする際に、施設運営協議会を設け利用者との懇談会を行うとのことであったが、一度も行われなかった。

溺れた人の感知や遊泳距離が分かる監視システムの活用がされず、安全管理に疑問が残る。指定管理のメリットである専門性の活用、サービスの向上が十分得られていないのではないのか。

(森野 夏歩 議員)

令和6年第4回定例会審査結果

議 案	森野夏歩	海野豊彦	田代稔	寺島俊郎	野田敏彦	向笠達也	飯田安雄	花堂晴美	松下尚美	大濱博史	松浦俊介	吉川清里	佐野俊光 (議長)	審議結果
専決処分の承認 (令和6年度清水町一般会計補正予算(第4回))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	承認
教育委員会委員の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
静岡地方税滞納整理機構規約の一部を変更する規約	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	可決
子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例及び指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
令和6年度清水町一般会計補正予算(第5回)	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	可決
公の施設(福祉センター)の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	-	可決
公の施設(体育館・総合運動公園・野球場・外原テニスコート)の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
公の施設(温水プール)の指定管理者の指定	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	可決
教育長の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意

○は賛成、●は反対、議長は議事を行うため、賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ裁決します。

公の施設(福祉センター)の指定管理者の指定では、花堂議員は、地方自治法第117条の規定により除斥となりました。

9人が町政を問う

「一般質問」とは、行財政全般にわたる議員主導による政策の議論です。

Point



かわせみ教室で行われた校外学習

不登校児童生徒が、誰一人取り残されない学びの保障に向けた対策と今後の方針を問う。



はなどう はるみ
花堂 晴美

答 先進事例を含め調査研究する

問 オンライン等で学びの場につなげる環境を

問 町独自にアンケート調査等を実施するなど不登校の要因等を把握しているのか。

答（教育総務課長）町独自でアンケート等は実施していないが、各学校において担任教諭が、不登校や不登校傾向にある児童生徒及びその保護者の様子やスクールソーシャルワーカーとの関わりな

どをまとめ、要因等の把握に努めている。

問 不登校児童生徒への支援の現状と課題は。

答（教育総務課長）学校とは別に、不登校状態にある児童生徒に特化した支援として、教育支援センターである通称かわせみ教室を設け、コーディネーター2人により支援に当たっている。

課題としては、かわせみ教室の利用人数、通所日数ともに年々増加傾向にあることが挙げられる。また、かわせみ教室に通所できない児童生徒が存在することが確認できている。その対策も課題である。

問 不登校児童生徒が学校やかわせみ教室に来られなくてもオンライン等

で授業や学びの場につなげられる環境を整備することが必要だと考えるが、町の見解は。

答（教育総務課長）県教育委員会では仮想空間を活用したしずおかバーチャルスクールを1月から施行するが、町の児童生徒もエントリーをしている。町でも取り入れることができないか注視しつつ、併せて他の先進事例を含め調査研究していきたい。

問 学校教育法施行規則の改正等により、不登校児童生徒が欠席中に行った学習成果に係る成績評価ができることが法令上明確化されたが、本町の成績評価方法の見直しは。

答（教育総務課長）現在は、不登校児童生徒の保

質問者の動画
が見られます



護者の同意の上、取り組みができた学習の成果を文書として評価したり、直接言葉で伝えたりして評価を行っている。

そのため、学習の成果をA・B・Cや数字のみで評価することにこだわらず、不登校児童生徒が関わる学校、家庭、フリースクール等の民間施設等との連携をさらに高め、見えにくかった児童生徒の頑張りを共有する方法を探っていくことで、不登校児童生徒に関わる多くの者がその頑張りを認め、励ましていけるよう努める。

その他に「役場内でのパワーハラスメントについて」と「地方公務員の定年引き上げに伴う人事マネジメントについて」を質問しました。

Point

問 学校のトイレに生理用品を

答 1月から中学校に試験的に設置予定



もりの かほ
森野 夏歩

性と生殖に関する健康や情報を最大限享受できることは大切な基本的人権の一つである。その観点から学校のトイレへの生理用品設置やジェンダー啓発の取組を問う。

であった。

また、「生理用品がなかった時にどこにあると良いか」の質問に「トイレ」が88%あり、理由として「すぐに対応できる」「便利」「保健室が遠い」などの理由があった。

なお、自由記述には、「トイレは衛生的に気になる」「保健室だと気軽に言いやすい」「先生に相談しやすい」などの意見があった。

問 学校のトイレに生理用品を設置することについて、アンケートや聞き取りの意見聴取を行った結果は。

答（教育総務課長）「生理用品を忘れて困ったことがあるか」の質問に「ある」と回答した生徒は44%で、その理由として「忘れた」「急に生理が来た」という回答が主

問 月経のある児童生徒が安心して授業を受けられるよう学校のトイレに生理用品の設置を。

答（教育総務課長）これまでの指導により生理用品は自ら持参することが定着している中で、面倒である、楽であるといった理由で設置することが教育的観点から有益なも

のか疑問があるが、1月から中学校に試験的に設置する予定である。

なお、試験的な設置は2カ月程度で、その結果を検証の上、実施の可否を含め検討する。

問 SRHR（セクシャル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ）「性と生殖に関する健康と権利」の観点的包括的性教育が必要ではないか。

答（教育総務課長）全国的にSRHRの観点から深く探求した教育は、行っていない。これは、小学校の理科の授業では受精に至る過程までは取り扱わないことや限られた時数の中では深い学びが得られないこと、社会的に性に関し、後ろ向きなイメージが存在することなどの問題点を考慮

し、総合的に判断しなければならぬ課題があるためである。

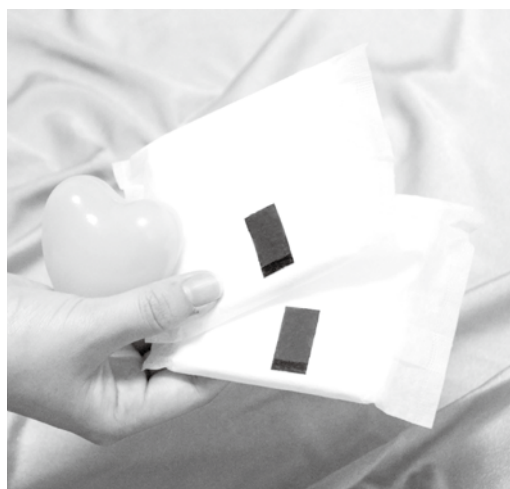
問 男女共同参画計画の中での町民全体を対象としたSRHRの取組状況は。

答（産業観光課長）保健センターで実施している乳児全戸訪問の際に、家族計画に関する冊子を配布している。

問 SRHRを保障するための今後の取組は。

答（町長）引き続き男女共同参画の意識や取組について、町民の皆様が正確に理解し、実践できるよう情報発信に努める。

質問者の動画が見られます



トイレットペーパーと同じように学校のトイレに生理用品の設置を



が聞きたい

Point

町長は令和5年の選挙時に学校給食費の負担軽減を公約とし、無償化を実現したいと懇談会等で話している。無償化は実現できるのか。



よしかわ きより
吉川 清里

問 学校給食費の無償化を

答 国や県への働きかけを強化していく



一律軽減を継続していく学校給食費

問 町長の選挙時の公約ともいえる学校給食の無償化は未だに実現していないが、その理由は。

答（町長） 実施したい意思は持っているが、経常的に大きな財政負担を伴うことから、現時点では実現は難しいものと考えている。
町では、全国一律の無償化が望ましいと考えている。

問 部分的、あるいは段階的な無償化であれば実現は可能か。

答（教育総務課長） 令和6年5月に行った保護者へのアンケート調査結果では、現状の一律軽減が望ましい旨の意見が多数を占めたことを踏まえ、当面の間は現状の一律軽減を継続していく。

問 町長の任期中に無償化を実現する見通しはあるのか。

答（町長） 給食費無償化の見通しは、町の財政状況の推移を見据えつつ、併せて、国や県への働きかけを強化していく考えである。

旧道広場の利活用は

問 旧道広場は防災面での利活用のため、マンホールトイレや貯水槽等が整備されている。防災面での今後の計画は。

答（くらし安全課長） 公園整備の観点からは、現在のところ大きな変更の予定はなく、当面は現在の利用形態を維持・継続していく。

問 町が管理する防災備蓄品の災害時の使用における課題と解決方法は。

答（くらし安全課長） 各避難所に必要な備蓄品ができる限り早く輸送することが課題であるため、適切に備蓄品の過不足を判断した輸送の仕組みや備蓄の在り方などを検討していく。

問 町内の主要な各所に備蓄品を補完できる大型防災倉庫を配置できないか。また、避難所となる沼津商業高校にも大型防災倉庫を設置してはどうか。

答（くらし安全課長） 大型防災倉庫の配備は、公共施設の空地の状況を踏まえると大変難しい状況にある。既存のスペースの精査を進めた上で、運用できる土地の利活用を検討していく。

沼津商業高校の校舎は建て替え工事が進められている。この中で敷地内に防災倉庫は設置しているので、今後の計画について、県の教育委員会の所管部局と協議していきたいと考えている。

質問者の動画が見られます



問 高齢者の補聴器購入に助成を

答 調査・研究に努めている



寺島 俊郎
てらしま としろう

なお、実施13市町における助成上限額は、9市町で3万円、3市で5万円、1町で8万円となっている。

高齢者に対しての施策は

問 長寿化・高齢化に伴う社会モデルの変化に対する行政の在り方について、町の考えは。

答（福祉介護課長） 生涯学習の意義と目的について、町の考えは。生涯学習とは、人々が自発的な意思に基づき、必要に応じて手段や方法を選び、生涯を通じて行うあらゆる学習のことであり、自己の成長や生活を充実させるほか、学んだことを活かして社会的課題を解決することにより、活力

のある地域社会をつくることに資するなど、大変重要なことであると考えている。

Point

高齢化に伴い、昨今、補聴器の購入希望者が増加している。補聴器は、高額な機材のため、助成の要請が増えている。町の考えを問う。

問 補聴器に係る助成を実施している県内市町の実況を伺う。

答（福祉介護課長） 県内35市町中、10市3町が助成制度を実施しており、近隣市町では、沼津市、御殿場市、伊豆の国市、長泉町、小山町が助成を行っている。

問 補聴器購入の費用を助成する制度の創設は大変に有意義であると考えるが、町の見解は。

答（町長） 実施に当たり、継続的な財源の確保が課題であるため、現段階においては、既存事業の見直しによる財源確保の検討や全国の先行事例を参考に調査・研究に努めているところである。



生活の質に影響する聴力

質問者の動画が見られます





が聞きたい

Point

国は、スマートフォン等で手続が完結することを目指し、自治体の行政手続をオンライン化する取組を進めている。マイナンバーカードの利用を含む町のオンライン化の進捗状況は。



まつした なおみ
松下 尚美

問 公共施設のオンライン利用予約は

答 導入に向けた検討を進めている

問 地方公共団体が優先的にオンライン化を推進すべき子育て・介護関係の手続の取組状況で、本町は100%となっているが、町のホームページから手続につながる入り口が確認できない。対応状況は。

答（企画課長） オンライン手続が可能な環境となっているが、個々の手続のうち来庁を必要とする手続があり、全てがオンラインで完結しないなど、住民の利便性向上や

コスト削減とまらない仕組みであるため、現時点では積極的な活用には至っていない。

問 町民から要望が多い文化・スポーツ施設の利用予約、粗大ゴミ搬入予約の申請は、近隣市町のほとんどが導入しているが、町の導入に向けた対応状況は。

答（企画課長） 各種公共施設のオンライン利用予約については、現在導入に向けた検討を進めている。粗大ゴミについては、一般住宅に接した限りある場所での業務であるため、受付時に品目や概ねの量を聞き取った上で、受入れの時間帯等を調整する必要があることから、現在、電子申請の導入の予定はない。

問 令和5年の一般質問で、電子申請のみならず窓口での手数料の支払いなどについても電子決済やマイナンバーカードを有効活用する方策等を検討していくと答弁があったが、窓口での電子決済の導入予定はあるのか。

答（企画課長） いくつかの事業者との打合せをし、コストや運用に必要な機器の選定、導入時期等について検討を行っている。

問 マイナンバーカードを利用した行政サービスの今後の取組は。

答（企画課長） 住民サービスの向上につながるものがあれば、導入について調査・研究していきたい。

問 自治体の行政手続をオンライン化するため庁内全体での認識の共有や方向性の確認はできているのか。DX推進本部のトップとしての考えを伺う。

答（町長） DX推進本部において、推進方針を決定するとともに、全庁的に意思統一を図っている。行政の様々な分野と自治体DXとの結びつきは、避けて通ることができない時代の要請であるので、職員一丸となつて、町民の利益に結び付くよう一歩一歩着実に取り組んでいく。

質問者の動画が見られます



提供：長泉町役場
便利なオンライン利用予約の導入を

Point



飯田 安雄

問 学校支援員等を拡充する考えは

答 適切に配置し充実に努める

令和5年11月議会にて、小学校低学年学校生活支援補助員の充実を指摘した。その後の対応と今後の予定を問う。

問 現時点の学校支援員の配置状況は。

答（教育総務課長）生活指導員、特別支援教育補助員、校務支援補助員は、各学校に1人配置している。小学校低学年学校生活支援補助員は、清水小学校及び南小学校に各4人、西小学校に3人の計11人、特別支援学級に係る支援員は、清水小学校に4人、南小学校に3人、西小学校及び清水中学校に各2人の計11人を配置している。

また、令和6年度から外国籍児童生徒等学校生活支援員を3人、1260時間、小中学校全体でスクールソーシャルワーカーを2人、1060時間の配置をしている。

問 支援員の配置状況における成果と課題は。

答（教育総務課長）成果としては、今年度から日本語、フィリピン語、タガログ語を話す日本人の外国籍児童生徒等学校生活支援員2人を配置した。課題としては、外国籍、不登校、別室登校や特別支援学級など、特別な支援を必要とする児童生徒が増加傾向にあり、これに合わせた支援員の配置が必要のため、財政面や人材不足から支援員確保に苦慮している。

文部科学省は支援員の拡充を示しているが、十分ではないことから、機会のあるごとに国や県に対して支援の要望を行っている。

問 支援員等の来年度の配置計画は。

答（教育総務課長）特別支援学級の増加が見込ま

れていることから、学級数に応じて支援員を増員するとともに、外国籍児童生徒等学校生活支援員、スクールソーシャルワーカーの派遣時間数を増やしていきたい。

しかしながら、限られた財政状況から支援員の拡充を行うと、その他の支援員を本年度と同程度で継続することは難しいため、支援の低下とならないよう、適切な組替えを行い対応していきたい。

問 今後、支援員等を拡充する考えは。

答（町長）町の未来を担う児童生徒一人一人のニーズに応じた教育を推進する上で、各種支援員は欠くことのできない存在であると認識をしている。今後、財政状況は厳しくなることが想定されるが、学校現場のニーズを的確に把握し、求められる支援員を適切に配置することにより、子供たちへの支援体制の充実を図るよう努めていく。



学校行事でも支援員は欠かせない

質問者の動画が見られます





が聞きたい

Point

今年度から進めている幼稚園・保育所再編計画の進捗状況と令和7年度完成に向け準備を進めている地域公共交通計画の策定状況について伺う。



たしろ みのり
田代 稔

問 幼稚園・保育所再編計画の進捗は

答 令和13年度までの完了に努める

問 再編計画における再編施設ごとの詳細は。

答（こども未来課長）北幼稚園は令和9年3月末に閉園し、認定こども園を令和11年4月に開園予定。西幼稚園は令和10年3月末に閉園し、児童発達支援センターを令和11年4月に開所予定。清水保育所は令和11年3月末に閉所し、認定こども園を令和13年4月に開園予定である。

問 幼稚園の保護者や地元への説明会の状況は。

答（こども未来課長）保護者への説明は、各幼稚園のPTA総会にて説明を行い、地元地区への説明は、再編対象施設の関係地区の組長会等にて行った。

問 再編対象の幼稚園・保育所の利用を予定している保護者への周知は。

答（こども未来課長）町の広報紙やホームページ、SNSのほか、母子手帳交付時や乳幼児健診時に再編計画のチラシを配布するとともに、幼稚園・保育所の申込みの際に、個別に説明している。

問 民間の事業者等への事前説明は。

答（こども未来課長）町内で保育所及び小規模保育事業所を運営している事業者に対して、誘致について説明をした。

問 町が所有する土地、建物が民営化された場合の取扱い。

答（こども未来課長）土地や建物は、期限を定め無償で貸与していきたい。

問 再編により廃園となる施設に勤務する職員はどうなるのか。

答（こども未来課長）正規職員は配置変更により対応し、会計年度任用職員は、保育ニーズの状況を踏まえて対応する。

問 再建計画は令和13年度までに完了すると理解してよいのか。

答（町長）令和13年度までに完了できるよう努める。

地域公共交通計画の策定は

問 交通計画策定に当たり、循環バス利用者以外の調査を行う予定は。

答（企画課長）今年度のアンケート調査では無作為に抽出した町民を対象としており、今後は各区や各種団体はもとより、交通弱者の方々などを中心にヒアリングを実施する予定としている。

問 どのような体制やスケジュールで計画を策定するのか。

答（町長）今年度は、地形や土地利用、人口の動向などの基礎調査を行い、来年度からは、町にとって最適な地域交通ネットワークの形成と地域旅客運行サービスの望ましい形を示していきたい。

質問者の動画が見られます



Point



うんのとよひこ
海野 豊彦

問 災害時のアレルギー対応食品の備蓄は

答 想定最大避難者数の3日分

問 アレルギー対応食品の備蓄数は。町の食料備蓄計画の想定最大避難者数を賄える備蓄をしているのか。

答（くらし安全課長）備蓄数は5万6千650食で、町の想定最大避難者数の3日分を賄える量となっている。

問 食物アレルギーに対応した食品の保存期間は。

答（くらし安全課長）通常の備蓄食料と同じく5年保存のアレルギー対応備蓄食品を購入している。また、7年の長期保存の製品も販売され始めており、保存年限の長い食品を備蓄することを検討していきたい。

災害時の防災協定は

問 現時点での区分別防災協定はどのくらいあるのか。

答（くらし安全課長）行政区分が7件、医療救護区分が11件、救護人材支援区分が9件、その他物資供給や被災者支援等を合わせて85件締結している。現在も新たな締結に向けて調整をしている。

問 協定ではどのような体制を組んでいるのか。また、応援要請後のフォローアップは。

答（くらし安全課長）災害対策本部の中で担当者を定めていないため、防災部局の職員が対応することとなり、特定の職員に負担が集中することが

考えられる。今後の業務や負担分散化のためにも、災害対策本部の中に協定の運用を担う係を創設し地域防災計画に反映するとともに、こうした組織の機構改革を踏まえて、訓練に取り組みしていきたい。



災害時に備え
家庭内でもアレルギー対応食の備蓄を

質問者の動画
が見られます





が聞きたい

Point



滞納者の車両差押えには
タイヤロックを装着

町財政も厳しい中、町税等の公金債権回収業務の強化と向上は、行政サービスの受益と負担の公平性を確保する観点や納税意識の高揚を目指す上で、大変重要かつ喫緊の課題と考え、問題提起する。



まつうら しゅんすけ
松浦 俊介

問 徴収担当職員の増員を

答 業務バランス等を考え適正に配置

問 個人町民税の令和5年度の収納率は、95・45%、国民健康保険税は、73・42%である。これらの収納率は県内35市町中何位か。

答 (税務課長) 個人町民税は33位。国民健康保険税は35位の最下位であった。

問 税務課収納係の職員4人のうち、徴収担当は実質2人だが、令和6年度の滞納者数と担当職員

1人当たりの滞納者数は県内何位か。

答 (税務課長) 滞納者数は1872人で、徴収担当職員は実質2人であり、1人当たりが受け持つ滞納者数は936人、県平均の426人と比較すると倍以上の人数であり、県内1位となっている。

問 徴収担当職員数を増やせば人件費も増えるが、人件費以上の徴収額の確保が期待できれば、十分に組みむべきものと考ええる。徴収担当職員の増員をすべきでは。

答 (副町長) 限られた人材と町全体の業務のバランス等を考え総合的に判断するとともに、職員それぞれの能力や適性を見据えて配置の工夫をしていきたい。

問 近年、行政サービス制限条例を制定している自治体が増えてきている。対象とする公金及び対象者の例として、北海道八雲町では、町税や国保税のほか、介護保険料、保育料、給食費などについて、著しく誠実性を欠く滞納者を対象としている。また、制限する行政サービスの例として、北海道鷹栖町では、補助金給付等の46事業のほか、子ども医療費助成金を対象としている。

この条例の制定により、税金等滞納のデメリットを明確化することが抑止力となり、滞納額の減少などの効果が現れているが、本町でも同様の条例を制定する考えは。

答 (副町長) 他市町や先進地の事例を調査し、条例制定の必要性を検討するとともに、徴収全体の強化を図り、引き続き収納率の向上に努めていきたい。

質問者の動画
が見られます



ここでは10月から11月にかけて実施した委員会の視察について報告します。

民生文教委員会

健幸づくりの対策は

期 日：令和6年10月30日～31日

視察先(内容)：兵庫県揖保郡太子町(地域生活支援拠点等事業)
奈良県磯城郡田原本町(たわらもと健幸ポイント)



太子町で先進事例を学ぶ

太子町の地域生活支援拠点等事業は、障がいを持つ方々が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域全体で支える仕組みを構築する取組として注目されている。

田原本町の健幸ポイント事業は、国の地方創生交付金を活用し、大阪府高石市・福岡県飯塚市・鳥取県湯梨浜町と連携し、タニタヘルスリンク、つくばウェルネスリサーチ、筑波大学と産学官の連携体制で実施している。事業を開始した令和2年度以降、医療費・介護給付費の抑制効果が表れている。

それぞれの事業について参考にできるところを精査し、提案していきたい。

多様化する災害への対策は

総務建設委員会

期 日：令和6年11月6日～7日

視察先(内容)：千葉県松戸市(土地区画整理事業)
茨城県神栖市(かみす防災アリーナの活用)

松戸市では、秋山土地区画整理事業について説明を受けた。組合設立後、バブル崩壊で2度の再建計画により約30年の歳月を経て事業が完結した。これも市担当者が長年にわたり住民との信頼関係を重ね、合意形成に至ったとのことで参考になった。

神栖市では、かみす防災アリーナを活用した防災・減災について説明を受けた。平常時には、スポーツや音楽イベント等ができる憩いの場、災害時には、避難所として1万人が3日間避難できる施設で、防災備蓄品が充実しており参考になった。

このような先進地の取組を、本町のまちづくりや防災対策事業に活かせるように調査・研究し、前に進めなければと強く感じた。



かみす防災アリーナで備蓄品の説明を受ける

議員がインタビュー/ 記憶に残る 最高の思い出を

20歳の門出を祝う会の実行委員の方にお話を伺いました。

- ① 実行委員の感想は。
- ② 来年の20歳に向けてメッセージを。



晴れやかな笑顔の実行委員の皆さん

村松さん

- ① 改めて20歳になるんだなという実感とともに、清水町に自分のできることで恩返ししたいと思いました。
- ② 若い力で一緒に町を盛り上げて行きましよう！

鎌野さん

- ① とても良い経験になりました。
- ② 何事も経験と思って頑張っていました。

竹ノ内さん

- ① 人よりも先に顔合わせができて嬉しさがあり、良い時間でした。
- ② 10代ラスト、自分のやりたいことを思うよう行動して20代の活力に！

杉澤さん

- ① 素敵な会になるように一生懸命考えました。
- ② 社会人になったり、経験することが増えたりすると思うので、今を楽しんでください。

高木さん

- ① 実行委員の役目は不安でしたが、みんなで協力して頑張りました。
- ② 何でも全力で挑戦してほしいです。

大井さん

- ① 自分たちで会の形を考える貴重な経験ができました。
- ② これまで多くの方に支えられてきたことを当然と思わず、周囲に感謝をすることを忘れないうでください。

松下さん

- ① アンケートの集計が思うようにいかず、大変でした。
- ② 今やっていることが、いつでなくなるのか分らないので、挑戦することをつめらわないうでください。

岩崎さん

- ① 表紙のデザインの製作では悩みましたが、楽しく準備ができました。
- ② 一生に一度の特別な日になると思います。会を楽しんで！
(インタビュー 野田)

お知らせ

議会を傍聴 してみませんか

傍聴を希望する方は、本会議の当日、役場5階の受付係に申し出ていただき、傍聴券の交付を受けてください。

皆さんの傍聴をお待ちしています。

次の定例会は

2月27日 午前9時
開会予定です。

編集後記

今回の新年企画は、令和7年清水町20歳の門出を祝う会の参加者及び実行委員の皆さんのインタビューです。

「20歳の声を聴く」では、20歳の若者の選挙への投票意識や何に関心を持っているのかなどを掲載したので、読者の皆様にご覧いただきたいと思っています。また、実行委員の皆さんから来年の20歳の方へ向けたメッセージもご覧ください。

祝う会は、とても落ち着いた素敵な会だったと感じました。
(野田)

発行・編集責任者

議長 佐野 俊光

広報広聴委員会

委員長 松下 尚美
副委員長 野田 敏彦
委員 大濱 博史
寺島 俊郎
田代 稔
森野 夏歩

この議会だよりは1万2700部製作し、1部当たりの製作費は約26円です。